

京都検定 公開テーマよもやま話

第15回

京都検定講演会講師による「よもやま話」。
 京都検定を通じて、京都の魅力を再発見しましょう。

第23回京都検定2級公開テーマ「京都一周トレイル®」

三方を山で囲まれているからこそその醍醐味



塩原 直美
 京都観光
 アドバイザー

コロナ禍でも密にならず人気だった「トレッキング」。三方を標高1000m未満の低山で囲まれた京都には、以前から人気の「京都一周トレイル®」があります。伏見桃山から比叡山、大原、鞍馬を経て高野、嵐山、苔寺に至る全長約84kmのコースと、京北地域をめぐる約48.7kmのコースがあり、体力や行程に合わせて自由にスタート地点を選ぶことができ、初心者でも始めやすいコースが設定されています。「山歩きはちょっと…」と敬遠している方

観光で歩いていた道が実は「京都一周トレイル®」の一部ということも。さらに京都ならではの名所旧跡に自然の中でも出会えることも醍醐味です。

この「京都一周トレイル®」今年12月実施の第23回京都検定2級の公開テーマとなっています。「えっ！100km以上歩かないとダメ?!」と思った受験予定の皆様、ご心配なく。まずは、机上トレッキングで学んでみましょう！

イオンを感じながら、初心者でも1時間半程度で歩けます。特に紅葉の時期は渋滞を避けられ、なおかつ大自然の紅葉も満喫できます。清滝からバスで帰るもよし、まだ歩ける方は、そのまま西山コースに入って鳥居本、嵐山まで進むのもいいでしょう。ああ、私も歩きたい！ガイドマップを広げて、秋の初冬の行程を考えよう！

さて、試験勉強はご紹介した3コースと北山東部コース、京北コースを加えた5コースを満遍なく。京都検定公式テキストにも記載のスポットを中心に対策することが望ましいでしょう。机上でももちろん、また実際に足を運ぶ等、楽しく公開テーマを勉強してみてくださいね。

※「京都・観光文化検定試験®」、「京都検定®」およびそのロゴマークは、京都商工会議所の商標です。無断で使用することはできません。

※京都検定では「公開テーマ」に関する問題が各級10問出題されます。第23回(12月10日施行)3級新選組結成160年「2級「京都一周トレイル®」1級家康伊賀越えの道」伝承とその周辺の史跡」



京都一周トレイル®
 公式ガイドマップ
 (提供: 京都観光Navi)



東山コースの起点となる伏見稲荷大社 (提供: 京都観光Navi)

上がり、ケーブル比叡駅から北白川へ降りてくるルート、伏見稲荷大社のお山巡りから東福寺・泉涌寺へ抜けるルート、尊勝院から將軍塚まで上がるルート。これら全て「京都一周トレイル®」東山コースの一部です。さらには嵐山・嵯峨野観光で歩く、鳥居本から多くの社寺を拝観しながら南下し、渡月橋に至るルート。これも実は西山コースの一部なのです。中でも、私のお薦めは北山西部コースの神護寺下から清滝へのルート。清滝川のマイナス

第23回京都検定 (個人・団体) 受験申込受付中!

第23回京都検定(12月10日施行)の受験申込を受付中。
 今回も3級を団体受験されたグループの上位3名の合計点を競う「G-1グランプリ」を実施します。
 また10名以上でお申し込みいただくと、受験料が2割引になります。
 この冬は、同僚の皆様やご家族、ご友人と一緒に京都検定を受験してみませんか? ぜひお申し込みください!



▲第21回検定のG-1グランプリ表彰式での集合写真

| 申込期間 |

【団体】~10月11日(水)

【個人】~10月23日(月)

| お問い合わせ |

会員部 検定事業課

☎ 075-341-9765

✉ kyotokentei@kyo.or.jp



京都検定 検索